

■ 総合制作実習中間発表会が行われました！

総合制作実習は、2年生の学生たちが約1年間をかけて1つの制作物を完成させる授業です。

■ 10月22日(水) 生産技術科

生産技術科の今年度の発表テーマは以下のとおりです。

- 電動キックボードの制作
- 階段昇降台車の制作
- ガーデンシュレッダーの制作
- 従来より持久性に優れたスターリングエンジンの制作



学生自らがテーマを設定し、制作物の設計から製作、評価まで行う「総合制作実習」。4人程度のグループを組み、仲間とともに試行錯誤しながら、1つの制作物を作り上げます。

■ 12月5日(金) 電子情報技術科

電子情報技術科の学生たちは、北陸能開大の学生たちと組んで、4～5人ほどのグループに分かれ、それぞれ各グループが異なるテーマに取り組みます。

電子情報技術科の今年度のテーマは以下のとおりです(一部抜粋)。

- 市民バス情報システムの開発
- タッチフレームを利用した可搬式投てき遊戯機の制作
- IoTを用いた『ミラたん』自動制御システムの開発
- 自律型自動走行ロボット競技会への挑戦



質疑応答では、1年生も積極的に質問していました

「総合制作実習」は、ものづくりを通して技能・技術力、問題解決力やチームワークを養う貴重な機会です。両科とも、2年間学んだことの集大成として、グループごとに懸命に制作に取り組んでいます！最終発表が楽しみです。

IPC 通信では、今後も学生達の学生生活をお伝えしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

